

近藤一さんの軍歴

生年月日 1920(大正 9)年 3 月 31 日 生まれ(三重県)

陸軍 独立混成第4旅団第 13 大隊

62 師団独立歩兵第 13 大隊

兵科 歩兵

【中国戦】

●1940(昭和 15)年 12 月 独立混成第4旅団第 13 大隊に現役兵として入隊

京都府岡崎公園に集められ、大隊本部のある中国山西省遼県に 【動画1】

初年兵教育、刺殺訓練 【動画2】

●山西省、河北省、河南省で、八路軍に対する「討伐・治安戦」に参加

【動画3】1941(昭和 16)年、初年兵時代、山西省での作戦中の出来事

【動画4】前半 1944(昭和 19)年、河南省鄭州

後半 1943(昭和 18)年、河北省作戦(京漢作戦)

○1943(昭和 18)年 62 師団独立歩兵第 13 大隊に再編

○1944(昭和 19)年 8 月 62 師団は沖縄に転用、32 軍下に。上海から対馬丸で沖縄へ

※対馬丸は 8 月 19 日那覇着、その後疎開する学童や民間人を乗せて出港、22 日沈没

【沖縄戦】

●伊佐、大山(ともに現宜野湾市)の民家に居住し、嘉数(かかず)の陣地構築 【動画5】

9 月 大隊の経理本部へ

○1944(昭和 19)年 10 月 10 日 十・十空襲

○1945(昭和 20)年 4 月 1 日 米軍が沖縄本島に上陸

●嘉数(かかず)高地の戦い ～4 月 23 日 【動画6】

米軍上陸時、近藤さんは経理部で大隊本部壕に

その後中隊復帰するが 9 日の戦闘で負傷、右胸部貫通銃創、肺損傷、右鎖骨銃砕骨折

野戦病院へ送られたため、嘉数高地の戦闘の証言は戦友からの伝聞が多い

●末吉(現那覇市首里)での戦闘 【動画7】

○1945(昭和 20)年 5 月 22 日 32 軍の首里からの撤退、南部への移動が決まる

●同時期、伊原(現糸満市)への移動、陣地構築 【動画8】

○6 月 13 日頃、負傷兵を連れて仲座(現八重瀬町)に移動するよう命令(前線突破)

中隊長がいつのまにか南に下がっていた

北ではゲリラ戦が続いていると信じて、丸太に体をしばり海から突破する事も検討

○6 月 20 日前後 最後の万歳突撃を 3 名で決行、負傷、捕虜となる。

○1945(昭和 20)年 6 月 23 日 組織的戦闘の終了

○石川収容所(現うるま市)に収容

●1946(昭和 21)年 1 月 復員 【動画9】

○1982(昭和 57)年頃、沖縄への戦友との旅行でバスガイドの話をきっかけに、沖縄戦の体験を話し始める。その後中国での話もするべきだと思い当たる

取材日 2005 年 5 月 1 日ほか